

幼稚園だより

10月号

令和6年 9月30日

荒川区立花の木幼稚園

園長 竹下 佳余

秋の実りが楽しみです

園長 竹下 佳余

朝夕の風の爽やかさに、やっと秋が訪れたことへの安堵感を味わっています。9月は30度を超える日が多く、17日に予定していた「遠足（4，5歳）」は、熱中症予防のため延期となりました。雨が降っていない状況で延期をするのは、私自身初めての経験です。しかし、安全・安心の中で遠足を実施することが最優先です。荒川自然公園への遠足は2日（水）に仕切り直し。みんなで小さな秋を探しに出かけたいと思います。

暑さの中でも、園児たちは元気いっぱいに過ごしてきました。いるか組さんは、交通安全教室の一環として、第九峽田小学校まで歩行訓練を行い、小学校では、1年2組の児童と交流をしました。図書館での読み聞かせ活動が中心でした。こあら組さんは、保育室が2階に引っ越しましたが、新しい環境に少しずつ馴染んできました。登園時2階テラスからお家の人に手を振るも、担任を見付けると下駄箱まで一直線、切り替えも上手にできています。ひよこ組さんは、時間的な感覚が育ってきました。複数の指示が出されても、予定時刻より早く終えて着席することができ、担任を驚かせるほどでした。手を膝に置いて姿勢よく座れるお子さんも増えていて、うれしいです。

秋は、「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」と学びの多い時期です。「実りの秋」になるよう保育環境を整えてまいります。19日（土）の運動会に向けても、みんなで1つ1つ積み上げていきたいと思います。応援よろしくお願いいたします。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かして遊ぶ心地良さを味わう。
- ・身近な秋の自然に触れたり、変化を感じたりする。



《4歳児：こあら組》

- ・友達と一緒に様々な運動遊びに取り組み、体を十分に動かす心地良さをを感じる。
- ・秋の自然に触れ、遊びの中に取り入れて楽しむ。

《5歳児：いるか組》

- ・友達と共通の目的に向かって、気持ちを合わせて取り組み、満足感や達成感を味わう。
- ・季節感を味わいながら、秋の自然とじっくり関わる体験を楽しむ。